

金城大学短大だより No.46

平成21年7月1日発行 金城大学短期大学部 白山市笠間町1200番地〒924-8511 Tel.076(276)4411
URL:<http://www.kinjo.ac.jp/> E-mail:tandai@kinjo.ac.jp

平成21年度 入学式



平成21年度入学式が、4月2日(木)、白山市松任文化会館で多数の来賓と保護者を迎えて挙行されました。ビジネス実務学科149名、美術学科73名、幼児教育学科151名、専攻科福祉専攻15名、留学生別科7名、美術学科研究生5名の合計400名が新生活の期待に胸を躍らせました。

加藤晃理事長の告示では、創立から今日までの尊い歩みをお示しくございました。また本田昂学長は「重要なことは、豊かな人間性、

美しい心を持つという事。学業や専門知識、技術とともに、人間力も養っていただきたい」と式辞を述べられました。

それに応え、新入生代表、幼児教育学科の西橋奈菜絵さんが「感謝の気持ちを忘れず、目の前の課題に、真直ぐな姿勢で取り組むことを決意します」と力強く宣誓しました。

引き続き、新入生への歓迎、激励をこめた、金城大学短期大学部の校歌が披露されました。

加藤恒先生を偲ぶ会

金城学園副理事長、加藤恒先生は去る4月17日に亡くなり、ご遺族の意向で4月19日に密葬が行われました。享年70。先生は昭和14年1月31



日に、加藤二郎・つね夫妻の三男として金沢に生まれ、昭和36年に金沢大学法文学部経済学科を卒業。卒業と同時に、金城高等学校の教諭となり、その後学園の発展とともに、金城家庭専門学校長、金城幼稚園専門学校、金城保育学院の教員を経て、昭和51年4月金城短期大学の開学とともに、事務局長に就任。短期大学では、教授として「経済学」も担当、秘書学科長も務められました。(秘書学科は、ビジネス実務学科の前身)平成6年には学園副理事長に就任、平成12年から16年までの4年間は金城短期大学学長にも就かれました。

その死を悼む声は内外に強く、早速組織さ

れた実行委員会を中心に、5月31日金城大学日光アリーナで「加藤恒先生を偲ぶ会」がしめやかに行われました。

全員で黙祷をささげた後、金城大学及び金城大学短期大学部の本田昂学長が「追悼の言葉」を述べられ、教師、経営者として学園の発展に大きく寄与された恒先生を偲び、その功績を称えられました。続いて、教え子の長丸代子さん(金城高等学校卒業生の代表)、北瀬恭子さん(金城短期大学卒業生の代表)、大竹克子さん(金城家庭専門学校卒業生の代表)が思い出を語り、遊学館高等学校吹奏楽部など学園の関係者が追悼演奏をささげました。ご遺族の挨拶の後、約600人の参列者お一人お一人が、本学幼児教育学科学生手作りのお花を壇上に献花して式典を終りました。

加藤恒先生の芸術的な感性と思慮の深さ、誰に対してもやさしく暖かい人間性は、まさに金城学園の教育理念を体現されたもの、との思いを強くした一日でした。先生のご冥福を祈ります。

(美術学科 中山治男)





「あら、花が咲いている」



5月、金城キャンパスにはさまざまな花が咲き乱れます。甘い香りが魅惑的なフジ、紫色が目まぶしいシラン、満開の白花が心を和ませるエゴノキ、ヒラドツツジにサツキツツジ、ハコネウツギにタニウツギ、ホオノキ、シャクヤク、ヤマボウシなど、まさに百花繚乱の季節です。

ふと足元を見ると、そこにもたくさんの野草が咲いています。この季節、最も美しい野草は「ニワゼキショウ」。わずか数センチの花ですが、実に可憐で繊細な姿をしています。芝生のなかあちこちに咲いていて、目線をぐっと地面に近づけると、壮観な花畑が目の前に広がります。花言葉は「繁栄」。

しかしこのニワゼキショウ、花は一日でしぼんでしまう。しぼんだ花はもう二度と開か

ない。明日、咲くであろう花に無言で夢を託し、花畑から去ってゆく。明日咲くであろう花も、無言でその夢を受け止め、そうして「繁栄」が実現する。世の中がどうであれ、足元いっぱい広がる繁栄の世界。どこからか、やさしくたおやかなフルートの音が聞こえてきそうです。



平成20年度 卒業式



白山市松任文化会館において平成20年度卒業式が開催されました。大勢の来賓、保護者の祝福の中、卒業生449名の代表として幼児教育学科2Bの大島美保さん

が新たな出発を爽やかに誓い、式典は厳かに終了しました。

式典終了後、クラス毎に控え室へと場所を移し、担任がひとりひとりの名前を呼び終了証書を渡します。入学時の初々しい顔、学園祭での意外な一面、実習先や発表会での頑張りと、それぞれの顔に違った思い出があります。言い尽くせない思いを「おめでとう」という一言に込めて、卒業証書を渡しました。

卒業生と撮った記念写真やもらった寄せ書きを見て、また新たな気持ちで新年度を頑張ろうと思った一日でした。卒業おめでとうございます。



新 入 生 合 宿 研 修

—ビジネス実務学科—

4月19日、20日の2日間、ビジネス実務学科1年生の「新入生合宿研修」が行なわれました。本研修は教養科目「基礎教養」の一部として実施され、今年で5回目です。1年生148名、2年生リーダー22名、教員13名の参加で、先生方の特別授業・レクリエーションや野外炊飯などの研修活動が行なわれました。

最初は硬かった新入生達ですが、合宿中になうちとけて「友達が増えてよかった」「とても楽しかった」という声がかきられました。



—幼児教育学科—

4月4日から5日にかけて、国立のと青少年交流の家において幼児教育学科の新入生合宿研修が行なわれました。1年生は入学間もない時期の合宿に不安もあったようですが、諸先生方の講話によって学科の一員としての意識を高め、また様々なレクリエーションを通じてクラスメートとの友情を育みました。今年の合宿も、2年生リーダー16名による事前の合宿・準備と当日の奮闘によって、計画通り行うことが出来ました。



ビジネス実務学科 1年生（現2年生）

インターンシップ研修

ビジネス実務学科では、キャリアデザインコース・ホテルビジネスコース・旅行マネジメントコースといったインターンシップがカリキュラムに組み込まれたコースに加え、ビジネス実務コースにおいても春季インターンシップ研修が例年通り行なわれました。これにより1月から3月までの期間で、ビジネス実務学科1年生（現2年生）の約半数にあたる75名の学生が県内優良企業で2週間の研修を受けたことになります。

「100年に1度の大不況」に直面することとなった今年の学生達は、就職を希望する会社との接点を少しでも多くつくろうと、より積極的にインターンシップ制度を活用しているようでした。この傾向は特に一般企業での採

用を希望しているビジネス実務コースに顕著で、同コースからは37名の学生が志願しました。

本学のインターンシップ学生に対する企業からの評価は概ね好評で、企業から採用求人の応募を勧められる学生も少なくありませんでした。中には、既にインターンシップ先での就職が決定した学生もいます。インターンシップを通じ、学生、本学、そして企業との信頼関係を構築して行くことで、地域社会における本学のプレゼンスが高まっていくことを感じました。



新任紹介



〈図書館事務課長〉今村 元文

図書館事務課長を務めます今村です。よろしくお願ひします。「図書館へ行こう」と思うと、私はわくわくした気持ちになります。小松市立図書館にいました。さすがに仕事ではわくわく感とはいきませんが、本に囲まれた環境は励みでした。求められる役割は、多いと思います。学生、教職員の皆様に足を運んで頂ける、わくわくした気持ちを共有出来る図書館を先ず心に留め、笑顔でお迎えたく思います。どうぞ、お声を掛けてください。



〈学生部職員〉新 奈緒美

金城大学短期大学部ビジネス実務学科を卒業し、4月から事務職員として学生部に入りました。今まで多くのことを学んできた金城に勤めることができ、大変

うれしく思っています。

学生部ということで、学生の方々と顔を合わせる事が多いかと思ひますのでよろしくお願ひいたします。また、微力ながらも金城学園の発展のため一生懸命頑張っていきたいと思ひています。



〈入試広報室職員〉中村紗由莉

4月から入試広報室に配属されました。入社して2ヶ月も経っていませんが、少しでも早く良い仕事ができるよう頑張ります。

学生の皆さんに会う機会は少ないかもしれませんが、3月に卒業したばかりですので、進路の悩みなど気軽に話して下さると嬉しいです。

何もできないかもしれませんが、金城大学の職員として少しでも皆さんの支えになればよいと思ひております。

第30回金城大学短期大学部コーラス定期演奏会

Waku Waku World

恒例の定期演奏会が、平成21年1月24日(土)に、白山市松任文化会館で賑やかに開催されました。地元開催のためか、賛助出演の附属西南幼稚園のご家族もたくさんご来場になり、喜んでいただけたようです。今回は、幼児教育学科の2年生が、クラス毎に合計16曲にも及ぶたくさんのお世界の歌を披露いたしました。英語ソング、衣装、振り付け、着ぐるみ、手話も加え、後半には出演者が客席に降りて、会場全体が楽しいステージとなり盛り上がりました。また、特化の音楽の学生と幼稚園児の合同ステージも季節の歌をメドレーで歌い、

温かい大きな拍手に包まれました。コーラスクラブの清冽な歌声も素敵で、マーチングは、新たに授業と部活動の合同発表を試み、充実した構成となったようです。最後は、ダンス部の鍛え磨き上げられたステージに魅了され幕となりました。雪模様の荒天で入場者数が心配でしたが、多くのご来場を賜りました。心より感謝いたします。



— 同窓会だより —

本学同窓会は、「定例代表幹事会」「年2回の幹事会(懇親会を含む)」「同窓会奨励賞の授与」「金城祭同窓会室の開設と展示」「短大だよりの送付」など種々の行事や母校と現役学生への支援事業等を行っています。加えて平成21年度は独自のホームページを立ち上げることになり、開設に向け試作を行っています。5月下旬の幹事会の承認を経て、6月頃にはアクセスいただける予定です。内容は、「同窓

会の沿革・近年の事業・役員・年間事業計画」等や、「卒業生の活躍・挑戦」の紹介「各種作品展」「同窓会」の案内、「起業成功への道」「恩師の消息」「母校の行事」「ビジネスチャンス」また、情報や意見交換のための「卒業生談話室」など盛りだくさんです。美術学科卒業生の芸術的感性による監修と専門の管理者への依頼運営で、多くの同窓生の皆さんにご利用いただける内容にしたいと思います。尚、ホームページアドレス等は、後日改めてお知らせいたします。

平成21年度

体 育 祭

5月15日、快晴のなか体育祭が開催されました。年1回、すべての学生が体を動かす陽気としては絶好の日だったと思います。午前中は、バスケ、バレー、フットサル、ドッチボール、ポートボールの各種目で、午後は綱引き、チームジャンプ、リレーを行い、クラス対抗で競い合いました。総合優勝は幼児教育2D、2位は幼児教育2C、3位はビジネス2Dでした。普段から体を動かしている学生も、そうでない学生も、1日かけて気持ちの良い汗を流しました。



美術学科 第8回ファッションショー

Kinjo Art Show Case

今年度の美術学科のファッションショー・Kinjo Art Show Caseは2月8日(日)金沢市市民芸術村のドラマ工房で8回目となる公演を行いました。

ファッションショーでは、染色・ファンションコース2年生8名と研究生1名それぞれの感性が形となって表現され、それはドレスだけでなく、浴衣や日傘の柄にまで及びました。また、学生モデルが作品を着て歩くバックには、メディア系の学生による映像作品が音楽とともに写し出されることで会場にはアートな空間が生まれ、そこに金城ダンス部のダンスも入り、他に類を見ないショーになりました。

今回はファッションショーの前に、本学の教員のみで構成されたバンド「T-band」のデビューと重なり、曲が演奏されると素人バンドながら教員達の意外な一面に会場は大いに盛り上がっていました。



(F D) 研修会開催！

教員の資質や教育能力の向上

FD研修会が3月9日に開催されました。この研修会は教員の資質や能力の向上、教育能力の向上と開発を目指すもので平成16年度より毎年、1回開催されています。

今回は「短期大学の可能性を拓く」と題して、京都の華頂短期大学学長、中野正明先生をお招きし講演していただきました。講演で中野先生は、短期大学ならではの今後の指針や進



むべき方向性を明確に提示されました。

四年制大学や専修学校との違いを明確にして短期大学を考えることによって、曖昧になっていた部分が明確になりました。具体的には身近な大学として、学位課程機関としての教育の重視、創造性と倫理性を備えた勤勉な実務者の育成、地域に必要とされる人材の育成、生涯学習の拠点などです。

この研修会を通して教員は、短期大学の教育にますますの情熱と自信を深めた様子で、さらなる向上を目指す熱い研修となりました。

金城エコプロジェクトキャンペーン

「エコ×エコでCO₂ダウン」



地球温暖化が問題になっていますが、本学も「エコ×エコでCO₂ダウン!」をスローガンに全学的に金城エコ

プロジェクトキャンペーンを展開しています。

温暖化の原因やなぜ温暖化がいけないのかなどを学び、その上で温暖化を防ぐ方法を私たちに出来ることから少しずつ始めようとする取り組みです。

キャンペーンの方法としては、シリーズで順をおって毎回プリントしたものをクラス担任に配布します。それは朝のクラスミーティングで全学生に伝えられ掲示されていきます。また同じ内容は、メールを通して全教職員にも伝達されます。

一人では小さな努力かもしれませんが、学生と教職員全体で実行すれば、その効果は大きなものになっていきます。それは本学から、家族や卒業後の社会や卒業生に広がることによってさらに大きな効果になっていくことでしょう。さあ、出来ることからスタートです。

美術学科受賞

石川コンテンツマーケット
IMCアワード2009
最優秀賞 (メディア・造形コース1年生)
「エコロジー」

金沢卯辰山工芸工房賞
北村 紗希 (染色・ファッション卒業生)

第15回記念公募マスターズ大東京展
入賞 フレンドシップ展 ぐれる
土田 竜也 (研究生)
入選 米沢 裕子、中谷 友紀
村井 美優、斎藤みのり
虎尾 直樹 (2年生)

第29回北九州日本画展
入選 土田 竜也 (研究生)
米沢 裕子、中谷 友紀
村井 美優、斎藤みのり
(2年生)

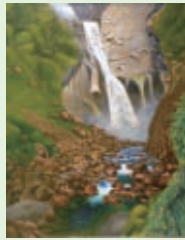
第32回金城大学短期大学部 美術学科卒業制作展 優秀作品



能見 里香
[BOOK DESIGN]



金村 麻
[キッチンの女王様]



吉長 智子
[流動]



北濃 佳苗
[布に捕られる]



吉村 茉莉
[♡SWEET BOX♡]

美術学科卒業制作展

平成20年度卒業制作展が金沢市民芸術村で開催されました。搬入前の学校は熱気と焦燥感に満ち、学生・教員共々燃え尽きました。平成22年度の制作展はリニューアルオープンした県立美術館で開催予定です。卒業生の皆様、久しぶりに学生達の作品に触れてみませんか？ご来場お待ちしております。

第32回卒業制作展受賞者

| | | | |
|---------------|--------------------|----|-----|
| 優 秀 賞 | | | |
| デザイン | [BOOK DESIGN] | 能見 | 里香 |
| マンガ・キャラクター | [キッチンの女王様] | 金村 | 麻 |
| 努 力 賞 | | | |
| デザイン | [Fairy tale girls] | 宮本 | 佳奈 |
| マンガ・キャラクター | [代返師 声色出来流] | 土谷 | 茂 |
| | [幸セマーチ] | 増田 | 千晴 |
| 日本画 | [閑] | 鈴木 | つかさ |
| 油 画 | [流動] | 吉長 | 智子 |
| 染色・ファッション | [布に捕られる] | 北濃 | 佳苗 |
| | [naturally] | 島田 | 彩季子 |
| 陶芸・オブジェ | [♡SWEET BOX♡] | 吉村 | 茉莉 |
| 研究生特別賞 | | | |
| デザイン | [美しい日本の空] | 田上 | 徹弥 |

大学案内・募集要項

<http://telemail.jp>

テレメール/資料請求受付 (24時間)

●音声ガイドに従って資料番号を入力して下さい。
IP電話 050-2015-0555

●資料請求番号 160794 2日ほどで資料が届きます。
※お急ぎの場合は、本学へ直接ご連絡下さい。



KINJO

編集後記 今年も新年度が始まり、長い春休みの眠りから覚めたキャンパスには学生達の歓声が響いています。この第46号からその活気を感じ取っていただければ幸いです。

(三浦)